

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立各務原西高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年11月11日(金) 13:30~15:00  
※会議に先立ち、授業参観を実施。
- 3 開催場所 各務原西高等学校会議室
- 4 参加者

会 長	長谷川哲也	岐阜大学教育学部准教授
副会長	杉山 淳子	臨床心理士
委 員	今尾 圭一	十六銀行各務原支店長
	古田 希雄	各務原市役所産業活力部いきいき楽習課課長
	江崎真理子	税理士事務所代表
	遠藤 正彦	各務原市自治会行政協力員
	黒田 晴代	第14回卒業生
	堀 登司仁	PTA会長
	田中 幸子	PTA副会長
学 校 側	増田 泰志	校長
	高野 圭	教頭
	高井 正明	事務長
	谷藤 寛三	教務主任
	向井 好美	生徒指導部長
	長谷川 寛	進路指導部長
	林 えり	特別活動部長
	原 和幸	教務副主任(記録)

## 5 会議の概要

### (1) 令和4年度 生徒及び保護者を対象とするアンケート集計結果について

#### ア 教務部より

- ・アンケート項目の中で、総合的な探究の時間に今年度力を入れた。試行錯誤の末、内容が固まってきたところでDが減ったのは良かった。今後も引き続き研究、改善を続けたい。保護者の方々に対しても生徒の活動を通じて理解してもらえるようにしたい。

#### イ 生徒指導部より

- ・保護者からの理解もあり、生徒もしっかりしており有意義に生活できている。アンケートとしては昨年減った項目が例年通りに戻ったという感覚である。ただ、あいさつがなかなかできないのが課題。
- ・日々の生徒指導としては、ジェンダー対応に対して指導が難しくなっている。不登校が数名おり、体、心の不調が理由であり、中学校でも増えてきているようで難しい問題である。また、遅刻の指導に対しても新型コロナ対応もありなかなか指導しづらく遅刻も増えてきている。

#### ウ 進路指導部より

- ・キャリア教育：高い評価をもらっておりありがたい。年次ごとに計画的に進路行事等を練っている成果だと思う。今後も状況に応じて対応していきたいと考えている。
- ・学力養成：高い評価。土曜補習や放課後補習を行えていることが大きい。

#### エ 特別活動部より

- ・生徒が行事や部活動に主体的に活動することを目標にしている。新型コロナ前の活動ができるようになってきているので評価が上がっていると思われる。今後は、ボランティアなどの外部活動はまだまだ行えないので、校内でできることを模索しながら工夫したい。

### (2) 各務原西高等学校の課題について

意見1：生徒は非常に質が良いと感じた。スクール・ポリシーにあるグラデュエーション・ポリシーの内容はなかなか社会人になってもできないことであり、若いうちから教えられていることは良いことである。ぜひ良い人材を輩出してほしい。自分の知っている各務原西高校の卒業生はみんな良い人材である。

意見2：コロナ渦ではあるが工夫された授業で素晴らしい。進学校でありながら部活動も盛んなので、市としても支援させていただけることがあればと思っている。ふるさと学習はどのように行っているのか。市（いきいき学習課）としてご協力する体制は整っているのでぜひお願いしたい。

→令和元年度は、市役所と連携させてもらった。今年度は市とは連携していないが、社会人の方の講演などをお願いして行っている。

意見3：アンケートにおいて、少数ではあるがDと答えた生徒への具体的な対応をお願いしたい。

意見4：非常に良い学校。私自身は「普通科は難しい勉強をする学校」という認識で育ってきたが、今回ここで見させてもらって違うと感じた。我が子が中学生の時に知ることができていたらと思いつけている。特に今の時代、情報を獲得することが大切な時代であるので、ぜひ各務原西高校の良い情報を積極的に発信してほしい。

意見5：各務原西高校でスクールカウンセラーを担当させてもらっているが、カウンセリングではネガティブなことを話す生徒が、本日の授業参観の中では楽しそうにしている別の一面が見られてよかった。アンケートについては、教育相談について先生方が生徒に対して丁寧な対応をされているのが表れている結果だと思う。

意見6：アンケート結果から、各部とも真摯にとらえ前向きに考えられていて素晴らしい。肯定的意見が増え否定的意見が減り、「分からない」が減っているのは学校運営の成果

だと思う。先生方の負担にならないように今後も続けていっていただきたい。学校行事の祭に、普段遅刻ぎりぎりの生徒がいつもより早く登校してきて生き生きと活動している姿を見て、学校行事はとても大切なことだと感じた。今後も新型コロナ対応もあるが積極的に行ってほしい。

意見7：アンケートについて、進路に関する評価が高く、進路の相談が生徒としっかりできる体制が整っている成果だと思う。補習についても充実していて授業以外の学習の手立てができています。

意見8：一斉配信メールサービスについても高い評価となっているが、前回の話の中で欠席連絡は電話対応しているとの話であったが、変化はあったのか。

→欠席連絡は、家庭との連絡連携の機会と捉えて直接電話で対応している。

意見9：今年は様々な行事ができたのが良かった。アンケートの家庭との連絡について、2、3か月先の行事について知りたいという意見が保護者からあったのでホームページに載せるなど検討していただきたい。

意見10：校則について、他校は制服など見直しをしたりしているが各務原西高校はどうか。

→本校は制服については、生徒から見直しの意見は出ておらずむしろ気に入って入学する生徒の声も聴いているので今のところ、見直しの検討は考えていない。制服以外では、大枠を記した表記にしているので問題にはなっていない。アルバイトについても相談があれば協議して対応したこともあったが、特に問題になっていない。

意見11：アンケートの家庭との連携について、家庭で学校に関する話をするという項目の評価が上がっているが、私の家では学校から配信されるすぐメールで行事の予定が把握でき、それによって家庭で話ができただけでそういう家庭が多かったと思う。青桜祭は、普段はおとなしい印象の生徒も本当に盛り上がり、生徒の表情もよくありがたかった。HPの日々の様子のページも楽しみに見ているのでありがたい。今後も続けてもらえると嬉しい。

意見12：コロナ渦に対応して学校行事を行えたことがアンケートの改善にもつながっていると思う。ただ、Dと答えた生徒へのきめ細やかな対応が大切だと思う。あいさつについては、大人でもできないので仕方ないところはあると思うが、大切なのは親しい人に対して声をかけることができるかが大切だとも思うので本質を求めていっていただけるとより良い各務原西高校になると思う。

### 3 会議のまとめ

- ・全委員より意見・要望をお寄せいただき、今後の学校運営の方向性や改善点についての有益な情報を得られた。
- ・全委員より現在の本校の学校運営について肯定的評価が得られた。